

ネイセリア・メニンギティディスB群由来**CMP-シアル酸合成酵素、組換え型**

Cat. No. NATE-0023

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 酵素学において、**N-アシルニューロアミン酸シチジリルトランスフェラーゼ (EC 2.7.7.43)** は、次の化学反□を触媒する酵素です：**CTP + N-アシルニューロアミン酸 ↔ 二リン酸 + CMP-N-アシルニューロアミン酸**。したがって、この酵素の二つの基質は**CTPとN-アシルニューロアミン酸**であり、その二つの生成物は**二リン酸とCMP-N-アシルニューロアミン酸**です。この酵素はトランスフェラーゼのファミリーに属し、特にリンを含むヌクレオチド基（ヌクレオチジルトランスフェラーゼ）を転送するものです。この酵素はアミノ糖の代謝に関与しています。

用途 酵素は**CMP-シアル酸**およびその誘導体の合成に利用されています。

別名 **EC 2.7.7.43; N-アシルニューラミン酸シチジル転移酵素; CMP-シアラートピロリン酸化酵素; CMP-シアラート合成酵素; シチジン 5'-モノリン酸シアリック酸合成酵素; CMP-ニュ5Ac合成酵素; CMP-ニューアセチル合成酵素; アシルニューラミン酸シチジル転移酵素; CMP-N-アセチルニューラミン酸合成酵素; CMP-N-アセチルニューラミン酸合成酵素; CMP-N-アセチルニューラミン酸合成酵素; CMP-NANA合成酵素; CMP-シアラート合成酵素; CMP-シアリック酸合成酵素; シチジン 5'-モノリン酸N-アセチルニューラミン酸合成酵素; シチジン 5-モノリン酸N-アセチルニューラミン酸合成酵素; シチジンモノリン酸シアリック酸合成酵素; シチジンモノリン酸アセチルニューラミン酸合成酵素; シチジンモノリン酸シアラートピロリン酸化酵素; シチジンモノリン酸シアラート合成酵素; アセチルニューラミン酸シチジル転移酵素**

製品情報

種	□膜炎菌グループB
由来	E. coli BL21
形態	トリス-HClおよびNaClを含む凍結乾燥粉末として供給されます。
EC番号	EC 2.7.7.43
CAS登□番号	9067-82-7
活性	> 10 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 8.0で、Neu-5-AcとCTPから1μmolのCMP-Neu-5-Acの形成を1分あたり触媒します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C